



特集

あいら福祉まつり開催報告

令和4年度事業計画・当初予算

支援者支援イベント

オレンジテラス

この事業は、子育てや介護、ひきこもりの家族、施設事業所の職員など、普段支援をされている方に対し、「癒し」「学び」「交流」をテーマにした支援者を支援するイベントです。

始良・加治木・蒲生の3地区で開催し、スタッフ含め延べ62名が参加されました。

ネイルケア、ヨガ、押し花セラピーなどを体験され、「心も体もリフレッシュされた。」「子育てでなかなか手先のケアまでできなかった」と喜ばれ、少しの時間でしたが日頃の疲れを癒してもらいました。

オレンジテラスは不定期で開催しますので、SNSなどぜひチェックしてご参加ください。



市社協 Instagram への
フォローをお願いします！



AIRASHAKYO

紙面のご紹介

【表紙】 オレンジテラス

【特集】 第10回あいら福祉まつり 2～3 ページ
令和4年度事業計画・当初予算 6ページ

- ボランティア交流会 ● いきいきサロン交流会
- 職員スキルアップ研修
- マナビバアンガーマネジメント講座
- 福祉サービス利用支援員研修
- ファミリー・サポート・センター講習会
- 令和4年度市社協事業計画・当初予算
- ご香典返し寄付、一般寄付、物品寄付、特別会員
- SC通信 VOL.6 ● ボランティア活動保険広告

※本誌の中で、「市社会福祉協議会」を「市社協」または「本会」と表記しています。

※この広報紙は、の助成金により発行されています。

第10回あいら福祉まつり

～ひろげよう ふくしの輪～

3月27日(日)始良公民館で、「第10回あいら福祉まつり」を開催しました。当日は、新型コロナウイルス感染防止対策として、3密の防止のほか検温や名簿作成を実施しました。ご来場の皆さまをはじめ、運営に参加いただいた機関・施設のスタッフやボランティアの方々のご協力により、延べ592名の来場があり、無事盛大に開催することができました。



オープニング演奏「加治木高等学校吹奏楽部」



ボランティア活動発表「加治木小学校」

令和3年度 始良市社会福祉協議会会長表彰 被表彰者紹介

※敬称略とさせていただきます。
※希望により非掲載の方がいらっしゃいます。

■民生委員児童委員

【蒲生地区】 新屋廣子

■社会福祉施設職員

【社会福祉法人晶貴会】 橋本やす代 吉原美佐子 志戸岡律子 新内和代 太田晶代 米積正子
【社会福祉法人建昌福祉会】 川畑ちひろ

■ボランティア個人

瀬上征一 狩川啓子 村田幸子 植松寧治 川田盛正 穂森静子 富田ヤス子
福ヶ迫いづみ 竹下敬子 田代美智子 上村秀夫 鬼塚美和子 前田みづえ 東郷香澄
平良悦子 大山 勉 長野敬二 金丸初子 日高伸子 原口美津子

■ボランティア団体

春花睦月会 いくぶんサロン 下新道いきいき健康クラブ 新中サロン「健康体操」
いきいきサロン鶴田 萩原いきいきサロン はつらつ永原サロン

■感謝状

中島憲二 坂元益子 上提凌一 始良市高齢者クラブ連合会蒲生支部女性部 豎野自治会
鹿児島相互信用金庫始良支店・加治木支店 ワールドサンフーズ株式会社
ニッカウキスキー株式会社さつま司蒸溜蔵

第12回福祉作文コンクール最優秀賞入賞者(入賞時の学校学年)

※敬称略とさせていただきます。



蒲生小1年
あいらく さら



柁城小3年
本ぼう みゆう



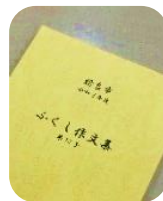
松原なぎさ小5年
田原 瑚子



加治木中2年
藤井 七海



龍桜高3年
上須田 楓



※福祉作文集は市内の図書館・公民館・各学校・社協本所・加治木支所・蒲生支所で閲覧できます。

表彰式



龍桜高等学校ダンス同好会(動画出演)



講演の様子



ボランティア活動協力校(5校)



ハートフルばざーる



救命救急体験コーナー



オレンジテラス



非常炊き出し食(日赤奉仕団始良支部)



福祉施設等の創作作品展示



福祉車両乗車体験コーナー



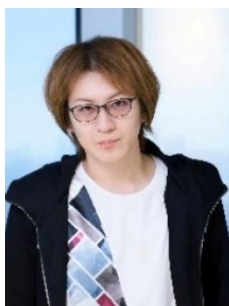
子ども食堂による弁当販売



プログラム表紙
掲載作品
作:南九州病院
10 病棟
重信裕司 氏

講演 まちづくりのこれから -自分らしさと世代をこえたコミュニケーション-

講師 若新 雄純 氏



【プロフィール】

会社経営の他大学教員(非常勤)を兼任。新しい働き方や組織、地方創生・まちづくり、キャリア・教育などに関する社会実験的な企画のプロデュースや研究を行う。ニュースやワイドショーなどの番組でコメンテーターとしても出演している。

正解がないのに誰かの期待や結果に縛られてしまっていないか?テーマに沿って発見を繰り返しながら、世代や立場を超えてものづくりや地域づくりを楽しむ(実験を楽しむ)ことで何かしらの結果が出ることの大切さなどを講演いただきました。

ボランティア 交流会

市内でボランティア活動をしている方の活動内容の充実を図ることを目的にボランティア交流会を開催し、27名の参加がありました。市食生活改善推進員協議会と手話サークルかりんの方々によるコロナ下でのボランティア活動報告や NPO 法人ルネスかごしま代表 谷川勝彦氏による「傾聴について」の講話もあり、ボランティア活動の在り方を考える機会になりました。



▲コロナ下におけるボランティアの「強み」と「弱み」を考えるワークショップ



▲「創意工夫が素晴らしい」「傾聴について触れることができてよかった」といった感想も

ふれあい いきいき サロン交流会

活動の充実を図ることを目的に交流会を開催し、始良市内にある104のサロンから140名の参加者がありました。行政案内や生活支援コーディネーターについての発表、尺八クラブによる演奏、龍桜高等学校吹奏楽部顧問 清野智志氏の講演など盛りだくさんの内容で行い、尺八やトロンボーンの音色に魅了された交流会となりました。



▲座席の間隔を空けて、感染対策をしながらの開催となりました



▲吹奏楽で地域貢献！
講演講師 清野智志氏



▲尺八クラブによる演奏

職員 スキルアップ 研修

熊本県でインターネット生配信、メディア制作、地域づくりや社協出版物の請負を行っている「さいばーとれいん」齊場俊之氏を講師に「情報発信」をテーマにした職員研修を計3回行いました。SNSなどの各情報媒体やweb会議についてオンラインで学び、最終日には、どのような広報が目にとまりやすいか実際に誌面を考えながら、職員同士でワークを行いました。



▲県社会福祉協議会の職員と合同でオンライン研修



▲齊場さんの話を聞いて、改めて紙の良さを考える機会に



▲災害時などに活用される壁新聞をつくるワーク

1・2・3月 社協事業報告

Instagramで
市社協の活動を
発信しています！



AIRASHAKYO

子どもの学習・生活支援 マナビバ アンガーマネジメント講座

子どもとの関わり方の幅を広げるだけでなく、子どもとボランティアや保護者両者の負担にならない支援の在り方を学ぶことを目的として、アンガーマネジメント※講座を開催し、13名の参加がありました。また、春休みには子ども向けの講座も開催し、日本アンガーマネジメント協会認定講師の海江田美奈子氏から怒りの感情と上手に向き合う方法を学び、自分自身を見つめなおす良い機会となりました。

※アンガーマネジメントとは、怒りの感情と上手に付き合うための心理教育、心理トレーニングです。

マナビバは、子どもたちの学習の機会や居場所づくりを目的に、毎週土曜日(第二土曜日を除く)に行っています。

問合せ・ご相談
はLINEでも
できます→



▲怒ったときにどんな態度をとるかを思い浮かべ、上手な叱り方を学ぶ



▲ルールは「ひとをきずつけない」「じぶんをきずつけない」「ものをこわさない」

福祉サービス 利用支援員 研修会

福祉サービス利用支援事業※の円滑な推進と、本事業において重要な役割を担う利用支援員及び関係職員の資質向上を図ることを目的に、支援員研修会を開催しました。始良・加治木・蒲生地区から10名の支援員が参加され、金銭管理における注意点や利用者との接し方など参加者同士で情報交換を行いました。また、在宅ケアセンターさざんか園施設長 坂中健太郎氏からは「認知症の理解」というテーマでご講演を頂きました。

※福祉サービス利用支援事業は、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関し、自分ひとりでは判断が困難な方に対して、福祉サービスを適切に利用して安心した生活を送れるように支援を行う事業です。



▲認知症についての理解が深まり、今後の支援活動で参考になりたいとの声も



▲市内の利用者状況や支援を行う上で重要な心構えを学ぶ支援員の皆さん

ファミリー・サポート・センター 講習会

援助活動に必要な知識を学び、会員の皆さんが安全安心に活動ができるよう、提供会員や子育て支援に興味がある方を対象に講習会を4回開催し、延べ58名の参加者がありました。鹿児島純心女子短期大学や市食生活改善推進員協議会、立花こどもクリニックの先生方から「子どもの心の発達とその問題」、「発達障がい児の心の発達とその問題」、「子どもの栄養と食生活」、「子どもの身体の発達と病気」の4つのテーマで学びました。

次回の講習会

6月 3日(金)9:30~11:30

小児看護の基礎知識

7月22日(金)9:00~17:00

養成講座(基礎編)

講習会の詳細についてはこちらをご確認ください→



▲簡単にできる子どものおやつ「いきなり団子」づくり



▲「子育てには大人の働きかけが大事」、「理解しようとする姿勢が大事」という声も

事業計画



↑詳しくはこちら
をご覧ください

重点目標

地域福祉活動の推進

コロナ禍での新たなつながりづくりを広める
住民主体の支え合い体制をつくる
孤独や孤立から抜け出すために支援する
相談者に寄り添い一緒に考える

協働

ボランティアの育成及び活動の振興

参加しやすい講座や体験プログラムを実施する
ボランティア活動に対する相談や情報提供を行う
地域の社会資源や人材をつなぐコーディネートを行う
災害に対する理解と備えを広げる

参加

広報活動の積極的な推進

SNSを積極的に活用する
情報の収集、発掘、把握をすすめる
活きた情報を正確に分かりやすく伝える
情報を共有してコーディネートやマッチングに活かす

共有

調査・研究

地域にある福祉ニーズを調査する
悩みごとを話しやすい場所づくり
大学や地域コミュニティ組織との共同を図る
地域にどのような活動が必要かを考える

連携

当初予算

令和4年度

【資金収支計算書】

新規事業

成年後見利用促進事業

市の成年後見制度利用促進基本計画に基づき、制度を必要とする方が安心して利用できるように地域で支える体制を構築してネットワークの核となる中核機関を目指します。まずは、パンフレットの作成・配布や市民を対象としたセミナーを開催します。

女性のためのつながりサポート事業

社会との絆やつながりが薄くなり孤独や不安を抱えている女性を対象とした相談窓口の設置や当事者同士がお互いに経験や思いを語り合い、支え合える居場所づくりを行います。また、当事者に寄り添った支援を行うことができる支援員の養成や研修を実施します。

科 目	金額(千円)
会費収入	4,045
寄附金収入	5,376
経常経費補助金収入	47,372
受託金収入	120,177
貸付事業収入	2,010
事業収入	50,209
介護保険事業収入	16,842
障害福祉サービス等事業収入	3,414
受取利息配当金収入	6
その他の収入	415
事業活動収入計(1)	249,866
人件費支出	156,429
事業費支出	69,286
事務費支出	20,176
貸付事業支出	2,000
助成金支出	2,110
負担金支出	30
事業活動支出計(2)	250,031
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	▲165
施設整備等収入計(4)	0
施設整備等支出計(5)	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0
その他の活動による収入計(7)	0
その他の活動による支出	5,238
その他の活動支出計(8)	5,238
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	▲5,238
予備費支出(10)	300
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)+(10)	▲5,703
前期末支払資金残高(12)	101,792
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	96,089

一般寄付

次の個人・団体より本会にご寄付いただきました。社会福祉の増進・充実のために活用させていただきます。
誠にありがとうございます。

寄付者	金額
堅野自治会	5万円
長野三郎	—
蒲生町招魂社奉賛会	2万円
ふれあい吹矢クラブ加治木Aクラブ	—

物品寄付

寄付者	寄付物品
橋口幸男	車いす1台
マルハン加治木店	お菓子
本部義彦	介護ベッド1台
森 ユリ子	シルバーカー、ポータブルトイレ各1台
イオン九州株式会社	マスク 3,094枚



▲マルハン加治木店様からいただいたお菓子は、地域の子ども食堂や子どもの学習支援「マナビバ」に参加される方へお届けしました。



▲イオン九州株式会社様からいただいたマスクは、いきいきサロンで活動されている市民の皆さまへお届けしました。

特別会費

日頃から本会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

会員	金額
森 弘道	2千円
柏木美智子	2千円

勝手ながら敬称を略させていただきます。
非掲載希望の欄には（－）を表示させていただいています。

災害義援金に対するご協力のお礼

下記義援金の受付は、令和4年3月31日をもって終了しました。皆さまのご協力に対し深く御礼申し上げます。
なお、引き続き「ウクライナ人道危機救援金」「令和4年3月福島県沖地震災害義援金」の募集を行っております。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

義援金名（受付終了）	金額
令和3年8月大雨災害義援金	20,955円
トンガ大洋州噴火津波救援金	2,581円

香典返し寄付

このたび社会福祉のために役立てるようにとのご趣旨で本会にご寄付いただきました。
故人のご冥福をお祈り致しますと共にこのご温情に応え、社会福祉の増進・充実に努めていきたいと存じます。
誠にありがとうございます。

■ 始良地区

寄付者	故人	自治会	金額
中野弘子	中野アツ子	三拾町	2万円
上村由紀子	上村貞夫	青葉台	3万円
指宿みどり	指宿宣廣	俵原団地西	1万円
中西芳子	中西寛治	栢山上	1万円
山元英雄	山元繁子	堅野	2万円
久保キヌ子	久保 悟	中津野	3万円
山中 恵	山中裕次	並木東	2万円
東郷一利	東郷トヨ子	春花	2万円
中川珠美	中川謙次	みさと台	3万円
野村カズ子	野村 勉	堅野	5万円
牧瀬晃子	牧瀬勝則	古馬場	3万円
甲斐明子	馬場フサ	青葉台	1万円
内山弘子	永野 幸	栢山	2万円
塩見セツ子	塩見威雄	—	3万円
前門森洋	前門英子	栢山下	3万円
増満正広	増満ナミ子	東	2万円
向江エミ子	向江 剛	板ノ口	1万円
比良健一	比良ミツ子	楠元団地	1万円
大窪一憲	大窪富子	鍋倉	3万円
木原和恵	木原三郎	宮脇	3万円
福岡 栄	福岡良子	松原上	1万円
池之上一男	池之上 馨	増田	1万円
大坪ツギエ	大坪 良	松原下	2万円
中尾忠義	中尾ユキノ	並木東	1万円

■ 加治木地区

三原良英	三原直美	口ノ町	1万円
内村義行	内村ノリ子	市来原	3万円
園田順子	梅木テル	須崎	2万円
横山康子	横山勝男	弥勒	1万円
白濱富男	白濱セツ子	須崎	1万円
川村ケイ子	川村吉弘	向江町	3万円
溝口幸雄	溝口千恵子	東諏訪	2万円
今蘭純子	今蘭光夫	西反土後	3万円
矢富恵子	吉村エミ子	里ノ下	—
八重倉 剛	八重倉タミ子	下新道	2万円
宇都キミ子	宇都勝二	須崎	2万円
田代隆文	田代ミキ子	毛上	3万円
前田治美	前田ハル子	伊部野	1万円
津崎正幸	津崎正光	高井田	1万円
富永ヒサエ	富永宣男	長谷	—
末永次子	末永孝司	楠園	2万円
今村りう子	今村真一	永原	2万円
鎌倉良一	鎌倉ノブ子	向江町	2万円
川床米子	川床廣美	堤水流	2万円

■ 蒲生地区

前村邦子	前村ミツ子	米丸中村	2万円
福留和子	福留清美	三池原上	2万円
甲斐純明	甲斐レイ	西浦	2万円
野村晃一	野村敏子	西	2万円
林 ゆり子	山之内藤則	西浦	2万円
坂口小百合	篠原一彦	下久徳下	2万円
東村 栄	東村初男	岩戸	3万円

— 社会福祉協議会は
地域の皆さまに支えられて
活動しています —

